

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教 科： 国語 科 目： 現代の国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1・2・3組：小林拓真）（4・5組：上田明海）

使用教科書：高等学校標準現代の国語（第一学習社） リテラ速読レッスン 論理vol.1（文英堂） 書いてマスター常用漢字（文英堂）

教科 国語 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知 識 及 び 技 能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、論理的に理解し効果的に表現する基礎的な資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者と社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書	読					
1 学 期	「世界は謎に満ちている」ことを説明するための工夫を、文章の構成や取り上げられた事例から把握する。 【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 ・教材 「世界は謎に満ちている」			○	【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。	○	○	○	4
	筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。 【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 ・教材 「なぜ本を読むのか」			○	【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1
	東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。【思考力、判断力、表現力等】文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 ・教材 「水の東西」			○	【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学んでいる。	○	○	○	4
	取り上げられている対比を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。 【知識及び技能】情報と情報の関係を理解する。【思考力、判断力、表現力等】文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 ・教材 「間の感覚」			○	【知識及び技能】情報と情報の関係を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】主体的に、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1

	・表記・表現の基本ルールを理解する。・接続表現の種類や用法を理解する。・比喻などの表現技法を理解する。 【知識及び技能】文章の効果的な組み立て方や接続のしかたを理解する。【思考力、判断力、表現力等】自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成や展開を工夫する方法を学ぶ。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成や展開を工夫する方法を学ぶ。	・指導事項 表記・表現の基本ルール、接続表現、比喻などの表現の工夫を、問題を解きながら学ぶ。 ・一人1台端末の活用		○		【知識及び技能】文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたについて理解を深めている。【思考力、判断力、表現力等】設定した題材について分析した内容を、レポートにまとめる方法を学んでいる。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、設定した題材について分析した内容を、レポートにまとめる方法を学んでいる。	○	○	○	10
2 学 期	ステレオタイプとは何かを説明するための論展開を把握し、筆者の主張について理解を深める。 【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 ・教材 「ステレオタイプの落とし穴」			○	【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解している。【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。	○	○	○	4
	本文で使われている「パス」という言葉の意味を考え、筆者が述べる仕事の本質について考察する。 【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 ・教材 「人はなぜ仕事をするのか」			○	【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解している。【思考力、判断力、表現力等】内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1
	イースター島の歴史について理解し、筆者が提示する人類と生態系のあり方について考察する。【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。【思考力、判断力、表現力等】文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 ・教材 「イースター島になぜ森がないのか」			○	【知識及び技能】主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解している。【思考力、判断力、表現力等】文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学んでいる。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学んでいる。	○	○	○	4
	取り上げられている具体と抽象を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。【知識及び技能】情報と情報との関係を理解する。【思考力、判断力、表現力等】文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学ぶ。	・指導事項 本文の読解 ・教材 「日本語は世界をこのように捉える」			○	【知識及び技能】情報と情報との関係を理解している。【思考力、判断力、表現力等】文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する方法を学んでいる。	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1
	・実用的な手紙文として、依頼文と案内文の書き方を理解し、実践する。 ・相手の情報を適切に伝える文章の書き方を習得する。 【知識及び技能】文章の効果的な組み立て方や接続のしかたを理解する。【思考力、判断力、表現力等】自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成や展開を工夫する方法を学ぶ。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成や展開を工夫する方法を学ぶ。	・指導事項 依頼文や案内文など、実際によく使われる手紙の書き方を学ぶ。 ・一人1台端末の活用		○		【知識及び技能】文章の効果的な組み立て方や接続のしかたを理解している。【思考力、判断力、表現力等】自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成や展開を工夫する方法を学んでいる。【学びに向かう力、人間性等】主体的に、自分の考えが的確に伝わるよう、文章の構成や展開を工夫する方法を学んでいる。	○	○	○	10

[illegible]